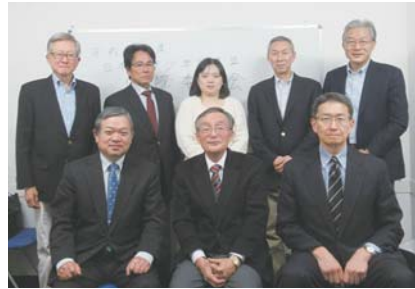


発行所 〒102-0083  
 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内  
 公益社団法人日本海洋少年団連盟  
 電話 03(5213)4778  
 (年6回奇数月の1日)  
 購読料 1部10円(送料実費)  
 会員会費には購読料が含まれる  
 振替東京 5-13846番



**ちかい**

1. 海のような広い心で団結し、すべての人を友とします。
2. からだをきたえ、心を養い、立派な海の子になります。



**平成30年度国際交流委員会開催**

平成30年2月16日(土) 千代田区のちよだプラットフォーラムスクウェアにて、平成30年度の国際委員会が開催された。

委員会では、橋川国際委員長挨拶のあと、

平成30年度事業報告及び会計報告、並びに2019年度事業計画及び予算計画案が審議され、いずれも原案通り承認された。

また、2019年度の国際交流への団員並びに指導者に対し活発な参加を呼びかけることが決定された。

**平成30年度事業及び会計報告**

1. 青少年の海外派遣は香港に指導者1名と団員5名を8月5〜13日の間、韓国に指導者1名と団員2名を7月29〜8月12日の間、送り出した。



**第54回日本海洋少年団全国大会について**

第54回全国大会は、今年8月2日から4日まで、東京都内で開催されます。

先日行った予備調査によると、41団、656人の参加希望がありました。

大会の実行委員会は、東京地区連盟を中心に、関東地区連盟と日本連盟で組織され、現在まで5回の実行委員会が開催されて準備が進められています。

大会のプログラムを



改めてお知らせします。大会初日の2日は、第52回大会と同じく「国立オリンピック記念青少年総合センター」に集合し、集合写真を撮影するほか、開会式、競技の準備を行います。

2日目は、午前中に名誉総裁、来賓をお迎えして開会式、名誉総裁と海外団・東京地区連盟所属の少年団との歓談及び手旗送受信競技を行い、午後は、ロープワーク競技(個人・団体)、手旗受信競技及び基本動作競技(手旗競技及びロープワーク競技)に出場しない団員を対象)を行います。

競技終了後は、連盟表彰式、交流会などを行います。

大会最終日は、大田区にある「大森ふるさとの浜辺公園」に場所

2. ISCA(国際海洋少年団協会)の年次総会は、本年度は香港で11月17〜20日まで開かれ、橋川国際委員長と磯谷理事長が参加した。会計報告(見込額)についても了承された。

**平成31年度事業計画並びに予算**

1. 2019年度全国大会に合わせ、ISCA加盟国の少年団へ国際交流の招請状を送ることが決定された。

全国大会中、並びにその後5日間(帰国日も含めると6日間)東京・神奈川近辺で海洋を中心に研鑽を重ねる国際交流を行なう。指導者、団員の募集はこれから行なうので、積極

的な参加を募りたい。

2. ISCAの来年度の年次総会はスウェーデンで開催されるが、それに参加する予定であることが報告された。

他に、海外への派遣については、紹介のみを行なうことが了承され、さらに予算計画案についても承認された。

**国際交流への団員並びに指導者募集**

8月4日、全国大会終了後からのスケジュールは下表のとおりで、全行程に参加できる方(通いでも可)を募集する。

海外の海洋少年団と交流してみたい方は、ぜひ応募をお願いいたします。

を移動して、カッター競技・カッター親善競技(成人会員、保護者、海外団を対象)及びカヌー親善競技(初等級以上の団員を対象)及びカヌー体験会(ラッコ級、教育級、一般参加者等を対象)を行います。

夕方には、同会場にて閉会式を行い、全国大会は終了となります。

今回の大会は、海洋少年団をPRして認知度を上げることがコンセプトの一つにしています。電車を中心とした公共の交通機関を利用し、貸切りバスの車窓から見る東京と違う、生活感のある東京の風景(変わり行く東京の状況)を見て頂きたいのです。

参加される団員、指導者及び関係者に出来るだけ、安全に移動していただくために、ルート案内図の作成と共に、「国立オリンピック記念青少年総合センター」出発時より「大森ふるさとの浜辺公園」までの各主要駅やホームに案内係・誘導員の配置等の対策を検討しておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第51回、第52回大会に引き続き今年度の東京大会となります。また、来年のオリンピック、パラリンピックを控え、都内各所で工事等の準備を行っており、慌しい中での開催になりますが、競技に参加することはもちろん、団員同士の交流を深めてくださいますようお願いいたします。

**国際交流参加者募集**

国際交流は、2019年8月2日〜10日まで行ないませんが、全国大会終了後、8月4日〜10日の参加者を募集します。

対象者：団員(中等級以上)、準指導者、指導者  
 申込：団事務局を通じてお願いします。  
 ※ 申込み多数の場合は人数を調整します。

日	訪問先等	場所
8/4	オリエンテーション	オリンピックセンター
8/5	明治神宮、浅草 他	東京
8/6	海上保安庁資料館、歴史博物館 他	横浜
8/7	国立天文台 他	三鷹
8/8	海洋研究開発機構 他	横須賀
8/9	日本海洋科学 シミュレーター関係 他	川崎
8/10	各国へ帰国・見送り	羽田空港・成田空港

第51回、第52回大会に引き続き今年度の東京大会となります。また、来年のオリンピック、パラリンピックを控え、都内各所で工事等の準備を行っており、慌しい中での開催になりますが、競技に参加することはもちろん、団員同士の交流を深めてくださいますようお願いいたします。

**新理事長就任挨拶**



山本 裕一

1月1日に理事長に就任した山本です。

淑氣に満ちた初春の動きを通じて、社会に貢献し、国際性豊かで、命し気持ちは新たにしたいところですが、各方面へ就任のご挨拶に伺って強く感じたことは、海事関係者の方々が海洋少年団に期待するところが私の想像以上に大きいということです。今年は全国大会の年次総会での改選です。多くの団の参加の引き締まる思いがし、を期待しております。よろしくお願いたします。

「海に親しみ、海に

**今月の主な記事**

2面 上級指導者研修開催、褒状山懸賞受賞者決定、豊かな海づくり大会(高知団)、海の子展募集

3面〜4面 全国各地で初訓練

4面 各団ニュース、みどりの広場、4コママンガ、本部だより他

**お知らせ**

平成30年度 第二回通常理事会  
 【日時】2019年3月12日(火)  
 【場所】日本船主協会役員会議室(東京都千代田区平河町2-16-4海運ビル)

2019年度 第一回通常理事会  
 【日時】2019年5月14日(火)  
 【場所】日本船主協会役員会議室(東京都千代田区平河町2-16-4海運ビル)

2019年度 団長会議・定時総会・臨時理事会  
 【日時】2019年6月14日(金)  
 【場所】ホテルマリナーズコート東京(東京都中央区晴海4-7-28)

2019年度 事務局長会議  
 【日時】2019年6月15日(土)  
 【場所】未定

※ 詳細については決まり次第お知らせいたします。

# 第47回 絵画コンクール 我ら海の子展

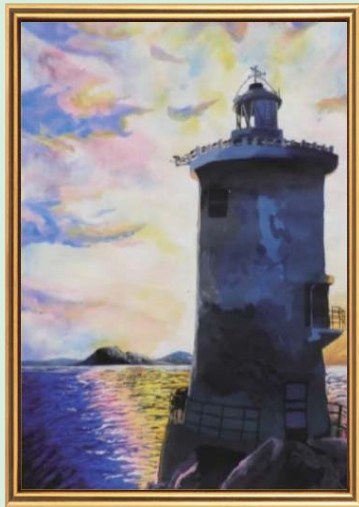
## 絵画 募集



国土交通大臣賞 小学生高学年の部  
中里麻衣(小5)「白熊の親子」



国土交通大臣賞 小学生低学年以下の部  
馬淵天希(小2)「大きなウツボ はっけん」



国土交通大臣賞 中学生の部  
横山智樹(中1)  
「伊良湖岬灯台の夕焼け」

募集期間  
2019年4月1日～6月30日

全国の少年少女の皆さん、「船」「海や船で働く人」をテーマにした作品を募集します。海洋少年団の皆さんも積極的に応募してください。期待しています。

- テーマ 「私の海」船舶、海や船で働く人、海的环境保全や震災復興、海の生物など海を自由に表現
- 応募資格 中学生、小学生、幼児
- 規定 4つ切り画用紙(38×54cm)、タテヨコは問わない  
絵の具・クレヨン・貼り絵など自由  
裏面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)年齢、電話番号、学校または幼稚園名、学年を明記(海洋少年団員は団名も記載すること)
- 賞 国土交通大臣賞(予定)(中学生の部、小学生高学年の部、小学生低学年以下の部)、日本海洋少年団連盟会長賞他多数
- 作品の送付先 〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-8-3  
サークルクラブ協会「我ら海の子展」宛  
※海洋少年団員は、日本海洋少年団連盟へ送付してください。
- 主催 (公社)日本海洋少年団連盟・(一財)サークルクラブ協会  
お問い合わせは、日本海洋少年団連盟(Tel03-5213-4778)  
またはサークルクラブ協会(Tel03-3320-3979)までお願いします。



### 平成30年度 上級指導者養成研修開催(東京)

平成31年2月2日(3日の両日、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターにて、平成30年度上級指導者養成研修を開催した。

この研修は、日本連盟統括指導者として必要な高度な指導能力を付与するとともに、地区連盟主催の指導者研修等の企画、管理、運営を行うために必要とされる知識、技能を習得させることを目的として実施するものであり、本年度は、全国の海洋少年団から13名(八戸団 本間丈夫、相内一泰、天王団 高橋篤史、千代田区団 川瀬和彦、小林秀雄、敦賀橋詰裕、板

谷貴士、高橋智子、三原団 森近彩乃、宇部団 山田竜也、笠井百合夫、松山団 稲荷知恵、村上隆伸)の指導者が受講した。

講師には、昨年度と同じく海上保安大学校中野教授、神戸大学山下准教授、大阪市立大学永田准教授のほか、今回初めて青少年の教育、指導に経験豊富な八戸市社会福祉協議会浮木事務局長をお招きし、日本連盟職員も講師を務めた。

研修では、「判例に基づく事故予防と危機管理」、「年代別特性と指導法」、地域連携と

海洋少年団運動、「団活動の運営」について、それぞれ各先生から講義をいただくとともに、連盟職員から「海洋少年団の最近の動き」、「広報要領と事故防止」について講義、説明を行った。

研修生は、法の適用例の解説、子供の年齢別成長の特徴、地域と連携した団員募集の考え方、団運営に必要なポイントなど、熱心に受講した。

### 平成30年度 褒状山縣賞受賞者決定

平成30年度褒状山縣賞は次の6名に授与することを決定した。

〔清水団・卒団予定者〕  
岡野真空  
〔中日団・指導者〕  
伊東稚菜、元藤由妃、中濱元貴  
〔豊橋団・指導者〕  
磯田諭志、笹谷大

3月15日(金)日本郵船株式会社にて、一般財

晴天で視界も良かったため、新宿の高層ビル街、遠くには富士山を望むことができ、休憩時間にはこれらの風景を眺めて一息入れることができた。

研修生からは「通常行っている団運営の良し悪しのほか、たくさん気付けられたことがあり、団に持ち帰って団運営に活かしていきたい。大変有意義な研修だった。」との感想が聞かれた。今後の団活動の活性化が図られることが期待される。

### 「第38回豊かな海づくり大会」 高知家大会に参加して

#### 高知海洋少年団

一昨年の年末、高知県水産振興部から当団に対し、平成30年10月28日に開催予定の「全国海づくり大会」の参加要請がありました。

県担当者から参加要領の概要を確認したところ「天皇・皇后両陛下による稚魚の放流会場において、日頃の訓練成果の一端を約10分以内の時間内で披露してほしい、また、披露の進行に合わせ会場のバックスクリーンに流すプレゼンの作成、そしてナレーションもお願したい。」という想像以上の難題でした。

このような状況を踏まえ役員、指導員で協議した結果、永年この行事に参加してこれた天皇・皇后両陛下の最後の「海づくり大会」となること、これを成功させれば大いに団員の自信と思い出にもつながること、また、多くの一般市民に対し団活動をPRできることなどを考慮し、県担当者へ断り、県担当者へ伝え、実施要領(絵コンテ)作りにとりかかりました。

演目の基本として、一つ、きびきびとした立居振舞(号令、基本動作、行進、隊列変更等)、二つ、言葉によ



演目実施要領(号令、細かい動きを含む一連の流れ)は、絵コンテとはいえず、言葉にすれば、A4用紙10頁にもなり、まず保護者に理解してもらったため事前配布をしたところ「百万遍やっても無理では?」との意見も出る始末。「実際やってみれば大丈夫。」と説得し、4月20日、海事関係団体から再披露の依頼有り。また、両陛下のご来場の際には、団員、お見送りの位置に整列し、両陛下に身近に接する榮譽に浴し、大変思い出深い大会となりました。

いる女子団員(小6)を何とか説得しました。大会関係者からも大変高い評価を頂くことができました。(本年7月20日、海事関係団体から再披露の依頼有り)また、両陛下のご来場の際には、団員、お見送りの位置に整列し、両陛下に身近に接する榮譽に浴し、大変思い出深い大会となりました。

そして全団員による全体練習が出来たのは、本番直前で、団員に対しては「前を見ろ、動くな、大きな声を出せ」と指示し本番を迎えることとなりました。

大会当日は、県内外から約300人も及ぶ招待者の前で緊張感は相当なものがあったと思いますが、指揮者をはじめ各団員は、これに臆することなく、ほぼ完璧に練習の成果を披露し、観客の心を掴み取りました。



# 全国各地で初訓練



## 藤沢団



1月6日が初訓練日でした。島内にある江の島神社と児玉神社に訓練安全の参拝をしました。その後、江ノ島ヨットハーバーの所長、ポートマスター、湘南海上保安署長に新年の挨拶をしました。この日は、参拝と挨拶回りで海上訓練をする時間が無くなり、また、寒かったので残りの時間はロープワークと手旗をしました。

今年はプレオリンピックの年ですので、海上訓練は7月から9月まで、また12月から来年10月までは工事の関係で相当の規制がされる予定です。安全に訓練できるように指導者・団員ともに気を引き締めて行こうと思っています。

## きさらづ団



1月27日に2019年第一回目の活動を木更津海上保安署をお借りして行いました。昨年から海上保安庁の巡視艇の体験乗船を計画していましたが、近隣で海難事故が起きてしまった為、残念ながら乗船出来ませんでした。

しかし、乗船待ち時間で行う予定だった溺れた人の救助、救命方法と手旗信号、ロープワークの講習を指導員が時間をかけてゆっくり行うことができ、初心者の子ども達も基礎トレーニングとして、良い活動はじめとなりました。

## 新潟団



平成31年最初の訓練は、「ゆいぽーと」にて午前中手旗・結索の訓練を行い、その後、みんなでつきたてのお餅を切り分け、おいしくいただきました。

訓練最後には、副団長より「今年も一年がんばっていきましょう。」とのお話がありました。

## 天王団



1月12日に開催された潟上市ジュニアスポーツ大会に今年も参加しました。「ユニバーサルホッケー」は今回で3回目です。昨年は3位の賞状を手にし、みんな欲が出ました。今年は、まさかの優勝狙い！目標大きすぎですが、参加団員の欠席が相次ぎ、出場選手が足りない事態に。それでも今回は昨年よりもチーム数が少ない事もあり、なんとか準優勝しました。新年早々チームワークの良さを見せて頑張ってくれた子供たち。今年も仲良く過ごせそうです。

## 姫路団



1月6日、姫路市香呂屋内プールにて水中でのライフジャケットの脱着とライフジャケットを着けての水泳訓練を行いました。慣れるまでに時間がかかりました。冬の訓練は温水プール、サウナ付きです。

## 神戸団



年明け最初は、毎年恒例の「海神社」でご祈禱して頂きました。この海神社は「海の安全」を守る海上鎮護の由緒ある神社で海事関係者の多くが初詣に出かけます。

ちゃんと手を清めて、今年一年無事に活動できるようにお祈りをしました。去年お参りした団員がちゃんと手順を覚えていて驚きました。2月は技能検定、8月には東京で全国大会。団員・指導員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします！

## 敦賀団



初訓練は越前一ノ宮「氣比神宮」境内にて行いました。北條正団長の新年の訓話では、「新しい年を迎え、今年も訓練に頑張りたい」とありました。その後、全員で大鳥居から再訪問し、手水舎で礼儀に従って清め、本殿で初詣をしました。その後は、境内にて手旗の初打ち。字画と原画を2セット行い、本日の訓練を終了しました。今日の気温は5度。凜とした空気の中、上着が離せないばかりか、手がかじかみます。今年も全国大会の開催される年なので、夏に向かって頑張りたいです。

## 横須賀団



初訓練は、横浜金沢八景の瀬戸神社へ初詣に行きました。まず鳥居前で挨拶し手水で清めた後、お詣りの前に団長から作法を学びました。

お詣りの後は、恒例の新年の抱負の発表。団員に限らず指導者からも、それぞれ、いろいろな抱負を照れながらも発表しました。今年もみなさん頑張ってください！

## 佐世保団



2019年の佐世保海洋少年団が始動しました。この日は、初訓練として書初めなどの訓練を朝から実施しました。昼食には、保護者会が作って下さった七草粥をいただき、食後は、地域の守り神の白岳神社に今年一年の安全祈願を行いました。

## 伊万里団



1月6日、訓練初めです。伊万里神社で今年1年の安全祈願を行いました。参拝後は、立花公民館に戻り色紙に海洋面、学校面の年間抱負を記しました。今年も、楽しい時間を過ごしていきたく頑張りたいです。

九星配置の表によると、今年中学一年生は、三碧木星で頂上と良い運勢のようです。伊万里団には、男子2名女子2名の中学一年生がいるので、盛り上げていくと期待しています。

## 宇部団



訓練はじめの会は、毎年地元神社(琴崎八幡宮)に訓練の安全祈願に参拝しています。1時間くらい歩いての参拝です。みんな厳粛な場所での参拝に少し緊張した様子でした。

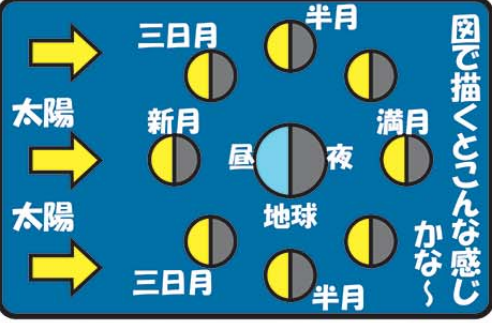
今年も安全に訓練(カッター訓練を含む)が行えますように！

## 尾道団



初訓練は、訓練場所の近くの神社に初詣に行きました。その後に、団員と指導者で毎年恒例のぜんざいを食べました。子供達は美味しく食べていました。お餅は大人気で1袋全部なくなりました。

# うみた ひろみ VOL.146 海太と洋美 作・ちほへーた



「引き解き結び」で首飾  
福山団のブースでは  
ロープワーク体験を行  
い、約4mのロープで  
「引き解き結び」で首飾  
まつり2018」が開  
催されました。

また、会場ではスタ  
ンプラリーが行われ、  
海洋少年団のブースに  
もスタンプポイントが  
ありましたので、押印  
にきた小学生以下の子  
どもたちに手作りの  
「ストラップ」と「し  
おり」を差し上げまし  
た。2日間でそれぞれ  
150個、計300個  
がなくなりました。

どれだけの宣伝になっ  
たかは分かりませんが、  
一人でも多くの入団者  
があればと思っています。



左から矢川団長、松川事務局次長、  
菊地事務局次長、三ツ木総務部長

福山団のブースでは  
ロープワーク体験を行  
い、約4mのロープで  
「引き解き結び」で首飾  
まつり2018」が開  
催されました。

また、会場ではスタ  
ンプラリーが行われ、  
海洋少年団のブースに  
もスタンプポイントが  
ありましたので、押印  
にきた小学生以下の子  
どもたちに手作りの  
「ストラップ」と「し  
おり」を差し上げまし  
た。2日間でそれぞれ  
150個、計300個  
がなくなりました。

どれだけの宣伝になっ  
たかは分かりませんが、  
一人でも多くの入団者  
があればと思っています。

どれだけの宣伝になっ  
たかは分かりませんが、  
一人でも多くの入団者  
があればと思っています。

どれだけの宣伝になっ  
たかは分かりませんが、  
一人でも多くの入団者  
があればと思っています。

## 福山団

### ☆港まつりで参加者に手作りグッズ☆

昨年11月に「福山港まつり2018」が開催されました。

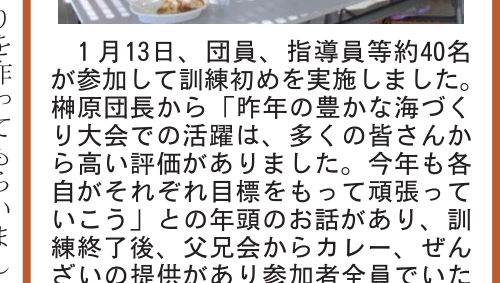
## 根室団

### ☆新体制で議論風発☆

根室団は創立58年目を迎えたが、今まさに崖っぷち状態だ。そんな状態を打破しようとして、新しいメンバーが集まり新体制で根室団の立て直しを進めている。

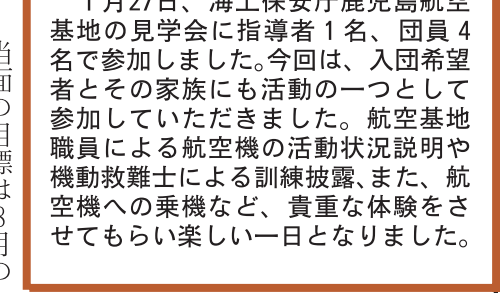
また、会場ではスタンプラリーが行われ、海洋少年団のブースにもスタンプポイントがありましたので、押印にきた小学生以下の子どもたちに手作りの「ストラップ」と「しおり」を差し上げました。2日間でそれぞれ150個、計300個がなくなりました。

## 高知団



1月13日、団員、指導員等約40名が参加して訓練初めを実施しました。榊原団長から「昨年の豊かな海づくり大会での活躍は、多くの皆さんから高い評価がありました。今年も各自がそれぞれ目標をもって頑張っていこう」との年頭のお話があり、訓練終了後、父兄会からカレー、ぜんざいの提供があり参加者全員でいただきました。

## 鹿児島団



1月27日、海上保安庁鹿児島航空基地の見学会に指導者1名、団員4名で参加しました。今回は、入団希望者とその家族にも活動の一つとして参加していただきました。航空基地職員による航空機の活動状況説明や機動救難士による訓練披露、また、航空機への乗機など、貴重な体験をさせてもらい楽しい一日となりました。

## みどりの広場

### 「大阪の楽しい思い出」

岩国団 飛嶋 春翔

ぼくは、合同洋上研修で大阪へ行きました。ぼくは、フェリーでの宿はくははじめてで、とても楽しみでした。フェリーの大きさは、ぼくの想を少しこえていきました。

明石海きょう大橋のライトアップと赤いまん月です。二つとも、とてもきれいでした。大阪では大阪城と海遊館に行きました。大阪城でいんしょうのこったのは、三つあります。入り口にあるほう台、屋ねのシャチホコがかっこよかったです。一番上からのけしきはとてもきれいでした。

### 海太と洋美

海太と月と地球の位置関係だよ

### 海太と洋美

月をはかけるのかな

### 海太と洋美

図で描くとこんな感じかな

### 海太と洋美

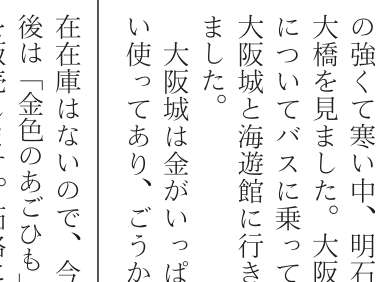
海太とわかんなさい説明してよ

### 「男性制帽のあごひも」

「男性制帽のあごひも」の変更について  
昨年3月に制服等の変更について通知しましたが、追加事項がありますので、お知らせいたします。

### 連盟だより

業者も廃業している。一昨年から別の製造業者を当たってきたが、全く見つからないので、現在各方面で使用されている「金色のあごひも」に変更するのとはどうかと提案され、検討した結果、「金線二条あごひも」を「金色のあごひも」に変更することにになりました(写真)。



左 幹部用制帽、右 指導者制帽

### 「洋上研修を体験して」

宇部団 村井 真輝

初めてのフェリー。ぼくは数日前からドキドキで、今回の洋上研修をとても楽しみにしていました。

バスで門司港まで行き、バスを降りて、バスは4階のちゅう車場に行き、ぼくたちは、7階の宿泊しせつに行きました。すごく大きな

なフェリーだったので、他の船がとて小さく見えました。速さも他の船より何倍も速かったです。大きなフェリーに乗れてうれしかったです。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

大阪城は金がいっぱい使っており、ごうか

なフェリーだったので、他の船がとて小さく見えました。速さも他の船より何倍も速かったです。大きなフェリーに乗れてうれしかったです。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

朝、甲板に出て、風の強くて寒い中、明石大橋を見ました。大阪についてバスに乗って大阪城と海遊館に行きました。

【訂正】 当紙1月号(628号)に掲載しました記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

○1面 賛助会員

【誤】 北海道運輸株式会社

【正】 北海運輸株式会社

○3面 海太と洋美

間違い探し! VOL.145 答え②

【誤】 海太のイノシシの角の大きさ

【正】 牙の大きさ